

英語領域

准教授 藤田 怜史

専門分野

アメリカ現代史
アメリカ経済史

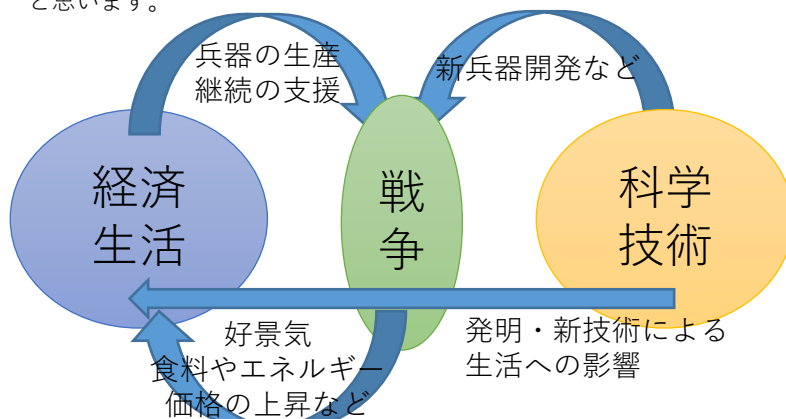
学位・資格

博士（史学）
修士（史学）研究者情報
(Research Map)

専門分野と社会との関わり

戦争と経済・産業および科学・技術の関係について研究をしています。戦争を行い、継続するためには産業界（ひいてはわたしたちの生活）の協力が欠かせませんし、科学・技術力もそれを支えます。戦争の間のさまざまな発明などが、その後のわたしたちの生活をガラッと変えることもあります。また戦争は、当事者以外の国々にも大きな経済的影響を与えます。遠く離れた国の戦争であっても、それはわたしたちの社会や生活に密接に関連しています。

わたし自身の専門は、第二次世界大戦に関する歴史研究ですが、過去のできごとともまた、現在とつながっていることがあります。過去を学ぶことで、今なぜ戦争が起きるのか、それが続いていくのか、それがわたしたちにどのような影響を与えるのか、その理解を深められると思います。



最近の活動紹介

教育活動／研究活動／地域貢献活動

公開講座等の実施：アメリカってどんな国？

地域貢献活動として、令和7年度はアメリカの過去と現在についての理解を深める公開講座を実施いたします。トランプ大統領の言動が世界中で注目されていますが、そもそも、アメリカの過去と現在はどう違うのか、なにが共通しているのか、なぜアメリカには人種差別が存在するのか、なぜアメリカには移民が多く移住するのか。そういった問題について考えてみることで、いま・なにが問題なのかを理解することにつながるでしょう。また、アメリカへの理解を通して、日本が抱えている諸問題について考えるきっかけになればと考えています。



授業紹介／ゼミ生による教員紹介

「アメリカとは何か」を考察する

私たちのゼミでは、「アメリカとは何か？」を大きなテーマに、自由の国と呼ばれるアメリカの実像を探っています。人種・移民・宗教・格差などの社会問題を扱った文献の講読を行いながら、多くのディスカッションを通じて理解を深めています。現在はグループごとに研究成果報告の準備を進めており、移民や人種などそれぞれの視点からアメリカの多面性にアプローチ中です。研究成果は他大学との合同ゼミ合宿で報告予定です。複雑で奥が深いテーマだからこそ、毎回の議論が刺激的で楽しく、学びの多いゼミです。

